自己評価・外部評価結果

事業所名	愛の家グループホーム甲府増坪	
評価年度	令和5年度	
自己評価確定日	2023/11/15	
外部評価確定日	2023/12/13	
評価者（運営推進会議参加者）	所属（職名）	氏名
	地域住民	萩原
	地域住民	内藤泉
	南包括	斎藤
	職員（ケアマネ）	山本慎二
	入居者	芹沢安彦
	入居者	橋田禮子
	職員（管理者）	上野浩成

甲府市
福収第　号
-5.12.13

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の朝礼の中で理念を唱和し、意味も含めて共有している			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍であり地域の人々との交流が行えておらず現在も地域との交流を模索中	地域もコロナにより交流が滞っているので少しずつ元に戻していきたいと思う		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	対面での会議開催が再開できている	毎回、活発な意見が出ているので今後も参加したいと思う		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2ヶ月に一度運営報告にて実施している	現状のままの取り組みで良いと思う 課題が出て甲府市介護保険課との連携が取れるかが大切だと思う		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入職時、3ヶ月に1度の身体拘束に関する研修を実施している		Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	No.5同様		Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者は研修に参加する等、学びの機会は設けているが職員は研修に参加できていない			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時間を十分にとり説明、同意を得ている			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプラン作成時に要望の聞き取りをしている 玄関にて意見箱を設置している		Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月2回の会議において各職員の提案の吸い上げをしている			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	キャリアパス制度によりモチベーションの向上に繋がっている		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の事業所内研修の実施ができている 3ヶ月に一度の定期面談を実施している		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所イベントに他事業所を招待することにより他事業所と交流が行えるよう務めている			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	行える作業については職員が行うではなく常に一緒に行うケアを実践している			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理美容については今までの馴染みの店舗を利用している 買い物支援を再開している	今まではコロナであったが、これからは今まで行っていた店に行けるように対応してほしい		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	朝食後に一日の予定を伺うようにしている			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	計画作成時には、それぞれに意向等を求めている	意見はこまめに聞いてくれている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護記録を活用し毎月のカンファレンスにて計画の見直しを行っている		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な情報収集により適宜、見直しを実施している	決まった事以外に様々なことを支援してほしい		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの店に買い物へ行く等、入居前に行えていた生活スタイルを継続できるように支援している	地域としても少しづつ関われる場を考えて行きたいと思う		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の要望を伺い対応している			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1週間間隔で病院相談員と連絡を取り合っている		Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	適正な時期に主治医を含めた三者面談を実施している		Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所内研修の中で実施している			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回の訓練を実施している	今後は地域と施設とチームとして話し合いの機会を設けていきたい 包括としても自治会と事業所のパイプ役になっていければと考えている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	3ヶ月に一度、不適切なケアについての研修を実施している		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	集団ではなく個々の希望により支援している			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	活動に調理補助を取り入れている 作る食イベントを定期的に実施している		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の嗜好に合った食物の提供を実施している 3ヵ月に1度、嗜好の聞き取りを実施している			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後実施の方もいるが、一日一回を希望されている方もいるので全員が毎食後に実施できていない		A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訴えが困難な方でも回数やタイミングを把握し誘導により適切に排泄が行えている		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その日のスケジュールは、ご本人に聞き支援している			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	午睡や入床時間を設けずに個別の支援をしている			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理解しにくい時は薬剤師に解説を求めている 訪問看護師へ適宜相談している		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安心して任せている
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの趣味活動を提供している 調理や新聞など 畑仕事や調理補助等の個別対応をしている	取り組みを継続してほしい		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	イベントとして電車で出かける等の公共交通機関の利用を実施検討している	検討した内容を実行してほしい		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	受診時や買い物の会計は可能な限り見守りにより本人に行っていただいている			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望時にはご家族様に協力してもらい支援している			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	装飾物を毎月変化する等、飽きのないように対応している		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	装飾品はカラフルで見栄えも良い

Ⅳ. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その日の予定を本人に立ててもらっている			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	記憶の増減により全ての方には支援できているないが、大半の方には、これまでの生活スタイルを継続できるように支援できている			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	些細な変化にも対応できるように主治医と連絡を密に行っている		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事時間や起床時間等を特に本人の要望に寄り添う支援を実施している			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様に協力していただき馴染みの物を設置している		Ⓐ. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	スタッフからアナウンスをして参加する状態となっている			
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	好きなこと（配膳準備や調理・掃除）の提供、支援が実施できている			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	調理補助や、ちょっとした作業の提供をしている 職員だけではなく面会の提供により様々な方と関わる機会を設けている		A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない Ⓓ. ほとんどできていない	畑仕事中に近くの農家さんとの会話をするにとどまっている	散歩に行った際等、すれ違った人との些細な会話を大切にしてはどうか		
49	総合	本人は、このGHにいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの職員と過ごすことで穏やかに生活できている	職員とは良い生活を送れているが上記でもあるように近隣住民と、もう少し交流できると良い	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	